

被災 14 教会並びに教団と宣教協約関係にある教会

■熊本県

錦ヶ丘教会
熊本草葉町教会
武蔵ヶ丘教会
熊本城東教会
八代教会
合志豊岡教会
隅府教会

■大分県

別府教会
別府野口教会
別府不老町教会
由布院教会
玖珠教会
竹田教会
諫早教会

■在日大韓基督教会熊本教会



全国募金
趣意書



熊本・大分地震被災教会
会堂等再建支援募金

—— 神の御委託に応える

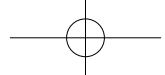
■振込先

熊本・大分地震被災教会会堂等再建支援募金

口座番号 00120-5-587660

口座名 日本基督教団熊本大分会堂再建





熊本・大分地震被災教会会堂等再建支援募金のお願い

8月30日（火）臨時常議員会において、「熊本・大分地震」被災教会支援に関する件が決議され、「熊本・大分地震被災教会会堂等再建支援委員会」が設置されました。これにより5名の委員が用いられ、九州教区と共に祈りつつ全国募金（目標額1億8千万円）を募り、被災14教会並びに教団と宣教協約関係にある教会の建物復旧、再建を目指すこととなりました。

熊本・大分地震による被災教会の再建を望み見て、全教団的取り組みがはじまりました。覚えていただき、祈りを結集してご協力いただきますように、心よりお願い申し上げます。

4月14日以来、震度7の前震と本震がありました。4月に限っても震度5以上の地震が18回、8月までに計1972回の揺れが続いています。未曾有の地震が続く只中、各被災教会、地区、教区の方々が被災地の緊急事態に奔走され、状況把握に務められました。このような想定外の地震が継続している中、6月1日開催の第4回常任常議員会において、「熊本・大分地震支援に関する件」を審議しました。当日、渡邊宣博九州教区主事、齋藤真行大分地区長から被災地の声を聞き、今後の支援体制や支援募金の取扱いを協議しました。しかし、日に日に被災状況が変化していることから、募金目標額を定めることが出来ませんでした。

その後、石橋議長の決断で、8月30日臨時常議員会を開催し、全教団的取り組み体制を整えることが出来ました。「遅い」との全国の協力者の声を聞き続けて来ました。以上のような事情があったことを受け止めていただき、本格的な募金活動が開始されることを多くの方々にお伝え下さいますようお願い申し上げます。

被災教会会堂等の再建は、熊本・大分地区の伝道基盤の再建でもあります。同時に、九州教区そして日本基督教団の伝道基盤の再建でもあります。キリストの体なる教会が健やかに神の国を語り、手を携えつつ前進するために募金が用いられます。ぜひ、自らの教会の再建のためと受け止めていただきますようお願いいたします。

力強い献金をもって、神さまの御委託に応え、献堂と再建を共に喜びたいと願います。どうぞ、お願い申し上げます。

2016年10月10日

熊本・大分地震被災教会会堂等再建支援委員会

委員長 高橋 潤

委員 朝岡瑞子 稲松義人 岡村 恒 望月克仁

目標金額 1億8千万円